

学校の安全対策急げ 警備員配置は考えない

塩貝 建夫 議員(共産党)

のインターホン設置、刺股の常備など整備すべきである。
教育長 ご提案の安全員の配置、刺股の常備は考えていない。
助役 予算要求があれば予算担当としては積極的に検討することになるが、要は地域全体で子供の安心安全を守っていくことが大切であると考え

●学校の安全対策、整備は十分ではない。この際最優先課題として人的配置、各教室と職員室と
●なぜ少人数学級を導入しないのか。
教育長 我々少人数学級はしませんと宣言しているわけではなく学校運営上、少人数学級にする

●戦後60年の節目の年に、平和を柱にしたまちづくりを。戦争を知らない世代に戦争体験を語り継ぐため、平和資料館など平和の拠点づくりを。
市長 私は戦争で物事は解決しないと訴え続けている。次世代に戦争の



門扉の改修やインターホーンが設置された薪小学校

栄養士の増員配置を

市単独ではしない

増富 理津子 議員(共産党)

●教育の一環である給食。特に義務教育における学校給食の果たす役割は、心身ともに大きく成長する時期の子どもにとって影響が大きい。学校給食に対する教育長の基本理念は、また食育を進める上で現在二名しかいない栄養士の増員配置を、アレルギー性疾患を持つ子どもへの対応と配慮は、中学校給食の実施を、教育長 学校給食は食



楽しそうに学校給食を食べる児童(大住小学校)

に関する指導など、食育を考えると、大きな役割を果たしているとの認識。安全安心でおいしい食の提供を。給食を生きた教材としてとらえている。
●妊婦健診や出産費は医療保険適用外のため多額の費用がかかり、若い世代には大きな負担となっている。妊婦検診への助成拡大と出産費用の委任払い制度の導入を。
福祉部長 健診回数、科目の拡大はしない。出産費用の委任払い制度の導入は現在考えていない。

●平等に教育を受ける権利を保障した就学援助制度は、長引く不況が続く市民生活が厳しくなるなか利用されている制度である。市の認定基準を引き下げることなく、市民の声に応えた拡充を。
●河原地域(エクセルハイソ側、河原郵便局前の道路)の路上駐車対策、歩行者の安全確保と道路周辺の衛生対策を。
建設部長 路上駐車の問題が第一課題。警察に取り締まりの強化を要望。
経済環境部長 衛生対策は、状況を把握して、関係機関と協議。

学校施設の耐震化を

17年度に補強事業を計画

井上 薫 議員(共産党)

●学校施設は、児童生徒の学習、生活の場としての役割



耐震化優先度調査が実施された草内小学校

を果たす。ところが今まで再三、改善を求めてきたが本市の取組が遅れている。学校施設の耐震化を早急に具体化せよ。
●学校施設整備計画が示されているが、公共施設としての改善が遅れている。
●現在三山木地区では南田辺地区及び駅前区画整理の開発がすすまれているが、事業スケジュールと市の多大な財政負担が伴う、インフラ整備

なめるな。職員首切れ 無いと信じ確認したい

小林 正路 議員(21市民の会)



整備計画がある草内地区排水路

●草内地区排水路整備工事で所有者の了解も得ず宅地や建物、農業建物を取り壊し買収してやると言いつつ。反対者が

出ても10年かかる事業だ。そのうちに死ねば買収はできるとうそぶいているらしい。地域の方も激怒していると知った。何という市政だ。この職員。調査して首を切れ。
●新田辺東商店街の活性化をはかれ。大型店に負けるな。駐車できぬ店
●今年度は国から受け取れるべき交付金が大幅に削られる。市民のための事業を削らすな。市も議会も猫のようではダメ
●わが市の乳幼児に対する医療費の助成を義務教育中の児童、生徒まで広げて助成されよ。
●今年度は国から受け取れるべき交付金が大幅に削られる。市民のための事業を削らすな。市も議会も猫のようではダメ